

シリコンバレーで夢を掴め！！

～Summer camp in San Francisco～

1. 活動時期

:2023.7.30～8.7

4年5組 北野 陽介

2. 参加のきっかけ

得意な訳ではないけれど、せっかく学んでいるので英語を活かして何かやりたいと思い、プログラミングに軽く興味を持っていたのでちょうどぴったりでした。日本人向けでもなく参加する人のうち大体が外国人というのも、外国に行っても甘えで日本語を話すことがない良い体験になると思いました。



3. 参加した感想

①参加する前と後の変化

参加する前に現地の先生と2回ほどオンライン授業をした時には英語での説明についていけないところがあったり、現地では寮とホームステイだったので特に知らない外国人と同じ部屋で生活したりすることに不安や抵抗はありました。しかし実際に行ってみると、先生が自分にも分かるようにわかりやすく説明してくれたり気軽に質問に答えてくれました。本当に緊張するのは初日の1分ぐらいで、最初にバスケをしたりお互いの分からないところや思っていることを見ぶり手ぶりで伝えたりしている間に、いつの間にか仲良くなっていて最初の不安などがばかばかからしくなってくるほどでした。

またオンオフがとてついでにいて、休憩の時間にはとことん遊んで、課題を進める時にはとても集中しており研修が終わった時にはその事を意識できるようにもなりました。

②活動中の面白かったポイント

とにかく最初に思ったことは、みんながみんな体格から個性まで違うので見ていて飽きませんでした。PythonやJavaなどのプログラミング言語の習得からロボットや3Dプリンターまで、約18種類の中から選べられるので自分の得意だったり興味を持ってる分野が見つかりやすかったです。

午後にレクの時間があり、そんなに日本人が多いという訳でもないのに向こうでも千と千尋の神隠しを観て日本との繋がりを感しました。寮は朝昼晩全てバイキングで、とても美味しかったことが印象的でした。



4. 今後参加する生徒に向けたアドバイス

海外の人は全員が英語を喋れるのは思っていなく、片言で喋れただけでも英語上手いねって言われる程度なので、気軽な気持ちで参加してみてください！！